

Collection planning, acquisition and documentation

INTENSIVE COURSE ON MUSEOLOGY 2007

Public Forum—Museums in the World 2007

Basic conservation

Museum systems in Japan

Museums and tourism

Museums in the world

Representing culture in museums

Management and preservation of natural and cultural heritage

Exhibition

Education and public

JICA委託事業 国立民族学博物館「博物館学集中コース」

世界の博物館 公開フォーラム 2007

平成19年5月19日(土) 13:00~17:15

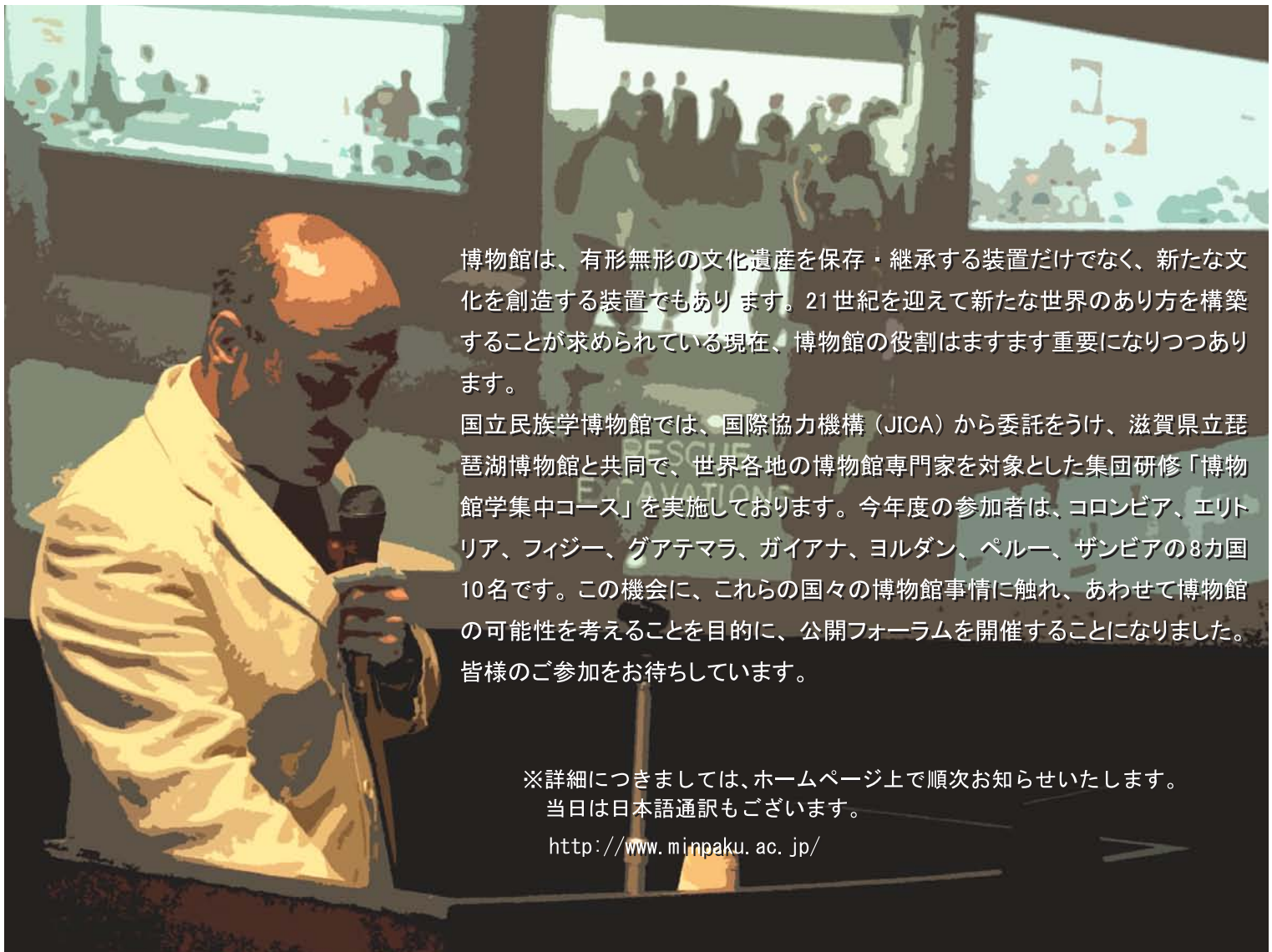
会場:国立民族学博物館 第5セミナー室



大学共同利用機関法人人間文化研究機構

国立民族学博物館

主催:国立民族学博物館 ▲ 滋賀県立琵琶湖博物館 ▲ 国際協力機構

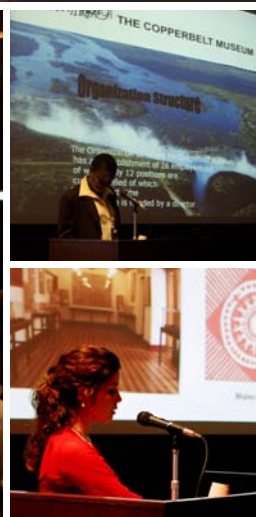


博物館は、有形無形の文化遺産を保存・継承する装置だけでなく、新たな文化を創造する装置でもあります。21世紀を迎えて新たな世界のあり方を構築することが求められている現在、博物館の役割はますます重要になりつつあります。

国立民族学博物館では、国際協力機構（JICA）から委託をうけ、滋賀県立琵琶湖博物館と共同で、世界各地の博物館専門家を対象とした集団研修「博物館学集中コース」を実施しております。今年度の参加者は、コロンビア、エリトリア、フィジー、グアテマラ、ガイアナ、ヨルダン、ペルー、ザンビアの8カ国10名です。この機会に、これらの国々の博物館事情に触れ、あわせて博物館の可能性を考えることを目的に、公開フォーラムを開催することになりました。皆様のご参加をお待ちしています。

※詳細につきましては、ホームページ上で順次お知らせいたします。
当日は日本語通訳もごさいます。

<http://www.minpaku.ac.jp/>



参加申し込み方法

ハガキまたはFAX、E-mailにて、①5月19日公開フォーラム参加希望、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤連絡先電話番号を記載のうえ、お申し込みください。

※FAXやE-mailでお申し込みされる場合は、FAX番号、アドレスの記載をお願いいたします。なお、参加申し込みをいただいた方の個人情報は、次回以降のフォーラム、及び本館が開催する講演会・シンポジウムなどのご案内に使用いたします。

申込み締め切り：4月25日（水）必着

定員：先着70名（定員になり次第、締め切りとさせていただきます）

※定員を超えた場合のみご連絡いたします。定員内でご参加いただける場合には、とくにご連絡いたしませんので予めご了承ください。

宛先：〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1

FAX：06-6878-8250

E-mail：hakusemi@idc.minpaku.ac.jp

交通案内

国立民族学博物館（みんぱく）は、大阪・千里の万博公園内にあります。「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立民族学博物館の愛称です。

- 大阪モノレール・・・「万博記念公園駅」で下車、徒歩15分
（自然文化園を通過する際、入園料250円が必要となります。
ただし、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。）
「公園東口」で下車、徒歩15分
- 近鉄バス・・・（阪大本部前行）阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩15分
- 阪急バス・・・（エキスポランド経由千里中央行）阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩5分
- タクシー・・・万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩5分
- 自動車・・・駐車施設がないため「みんぱく」への車の乗り入れはできません。万博記念公園の駐車場（有料）をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩5分



みんぱく携帯サイト
■旬着情報をクリック！

お問い合わせ先 国立民族学博物館「博物館学集中コース」事務局 TEL:06-6878-8250